

第 191 回 J M R C 中部運営委員会報告書

開催日時 2007 年 9 月 4 日 (火) 8:00 P M ~ 10:30 P M

開催場所 名古屋市昭和区福江 J A F 中部本部 3 F ミーティングルーム

《議題》

- I 前回議事録の確認
- II 各委員会部会報告
- III 臨時クラブ・団体代表者会議開催
- IV J A F 委員推薦

《議事》

- I 前回議事録の確認

- ・ 第 190 回運営委員会議事録は正式議事録として認められた

- II 各委員会部会報告

【ジムカーナ部会】

- ・ 7 月 7 日 (土) 8 日 (日) イオックスアローザにて全日本選手権戦第 6 戦が開催された。ギャラリーも多く、盛り上がった大会であった。また J A F 中部本部からの協力でシートベルト体験車が持ち込まれ、多くの方が参加経験されていた。ただネットを利用したインフォメーションがなく、初歩的な問い合わせが部会等に直接あり、またエントリーからもその要望が多かった。
- ・ 7 月 22 日 (日) 東海シリーズ第 6 戦がキョウセイドライバーズランドで開催された。(主催 : PalmTown) 参加数は安定している。
- 8 月 5 日 (日) チャンピオンシリーズ第 6 戦がキョウセイドライバーズランドで開催された。(主催 : SHERATON) 参加台数は上限の 130 台。北陸シリーズは参加が低迷しており、北陸主催者が対応策を検討中。
- ・ 8 月 18 日 (土) 奥伊吹スキー場にて岐阜支部主催のジムカーナレッスンツアーが、講師 6 名と受講上限の受講者 18 名で内容濃く講習が行われた。
- ・ 8 月 19 日 (日) 北陸 3 県合同でジムカーナレッスンツアーが行われた。このジムカーナレッスンは本来初心者を対象にしているが、北陸シリーズのレベルアップを目的として部会の承認の下、北陸シリーズ参加者を対象として行われた。
- ・ 8 月 5 日 (日) キョウセイドライバーズランド研修室にて 2008 年カレンダー仮調整と指導要項についてオーガナイザー会議を行った。2008 年はチャンピオン、東海シリーズ共に 8 戦の予定。

【ダートトライアル部会】

- ・ 8 月 19 日 (日) 会議を開催し、2008 年カレンダー予備調整、選手権報告など行った。2008 年はチャンピオン 8 戦、東海 8 戦の予定。選手権報告として平均参加台数が報告された。チャンピオン 106 台、東海 64 台、北陸 45 台。
- ・ 2008 年西日本フェスティバル(中部開催)の会場は現在未定である。
- ・ ガソリン価格の高騰により交通費燃料単価の再検討をお願いしたい。
→ 次年度予算案立案時に検討を行う。

【ラリー部会】

- ・ 9 月 2 日(日)近畿と合同会議を開催し、2008 年共通規則(案)を作成した。
- ・ 2008 年 J M R C 中部ラリー共通規則書(案)と、2008 年 J M R C 中部ラリーシリーズ戦規定(案)の説明が行われた。一部修正し承認された。
- ・ 7 月 14 日(土)15 日(日)チャンピオンシリーズ・ターマックシリーズ第 2 戦(ダブルタイトル)が開催された。(主催：R-8 石川)
ダブルタイトルにかかわらず参加は 15 台であった。
- ・ 7 月 25 日(土)26 日(日)地方選手権戦第 4 戦が開催された。(主催：神大)参加 35 台。
- ・ 8 月 19 日(日)北陸でジムカーナレッスンの会場を一部お借りして、ラリーセミナーを行った。参加は 2 台。

【レース部会】

- ・ 9 月 9 日(日)会議開催予定。

【総務広報委員会】

- ・ 報告事項なし。

【審査員グループ】

- ・ 報告事項なし。

【J A F 登録部会】

- ・ 報告事項なし。

【理事会】

- ・ 会議開催予定。

【支部連絡委員会】

- ・ 支部に関するアンケートの途中経過が報告された。
- ・ 支部のあり方、今後について議論が行われた。

【事務局】

- ・ 承認クラブとして T D M レーシングチームが J M R C 中部に加盟申請があった。
→加盟承認。
- ・ ホームページの管理者と連絡がとれず更新が遅れている件は、連絡の努力はしている。
場合によっては管理者の変更も検討する。

III 臨時クラブ・団体代表者会議開催

- ・ 共済に関する臨時クラブ・団体代表者会議開催について審議を行った。
- ・ 受付は総務広報委員会が担当。資料は武山副部会長が担当。
- ・ 各規定の変更箇所について報告された。
- ・ 今後共済費を集めることができないので、J M R C 中部予算に組み込んでいる共済会管理費の扱いについて審議を行った。
審議の結果、基金は本来の目的のみとして基金から管理費を J M R C 中部予算に組み込むのをやめ、その代わり年会費を共済加入費とていた金額を足して年会費にする事に決定した。

IV J A F 委員推薦

- ・ J A F 委員推薦は稲葉委員と米谷委員を推薦する事となった。

以上報告 総務広報委員会 熊澤滋樹